

はむらの授業指針（道徳科を除く、各教科等）

□……チェック欄

【教師の視点】力が付く

1 主体的な学びがある

- ※「主体的」とは、なすべきことを自分で決めて行うさまを指す。
既に決まっていることを、率先して行う「自主的」とは異なる。
- ① 自己決定の場面設定
学習の課題や内容、方法等を、子どもが自ら選択・決定して学ぶ。

2 個別最適な学びがある

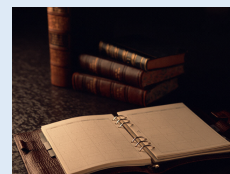
- ① 指導の個別化……指導が必要な子どもへの重点的な指導
特性や学習進度に応じた指導方法・教材の工夫
- ② 学習の個性化……子ども一人ひとりに応じた学習活動や学習課題に取り組む機会
を提供し、子ども自身が、学習が最適となるよう調整する。
- ③ ICTの活用……情報の探索、データの処理や視覚化、情報発信など

3 協働的な学びがある

- ① 自己の考えを深め広げる対話的な学び……自己の考えの相対化
- ② 課題解決に向けた協働……合意形成、役割分担、実践
- ③ ICTの活用……共同の作成・編集、多様な意見の共有、合意形成など

4 深い学びに向けた支援がある

- ※「見方・考え方」を働かせた学習活動を工夫する。
※ 単元及び本時の内容に即した「見方・考え方」を、分かりやすく説明する。
- 【深い学びの実現に資する学習活動】
- ① 知識を相互に関連付けてより深く理解
 - ② 情報を精査して考えを形成
 - ③ 問題を見いだして解決策を考案
 - ④ 思いや考えを基に価値を創造



5 三つの柱に即した手立てがある

- 【知識及び技能】
◇ 既習事項との関連付けや活用を図る。
- 【思考力・判断力・表現力等】
◇ 「三つの学習過程」を丁寧に取り扱う。
- ① 問題を見だし、方法を選んで解決
 - ② 情報を収集・整理・活用して考えをもち、互いに交流
 - ③ 自分の思いや考えを基に構想し、意味や価値を創造
- ◇ 「三つの内言」により、自らの学習の質を高めさせる。
- ① 「他に考え方はないか」（多面的・多角的な視点）
 - ② 「分かりやすいか」（論理的思考・表現）
 - ③ 「本当にこれでよいか」（メタ認知）
- 【主体的に学習に取り組む態度】
◇ 自ら学習を調整しながら粘り強く取り組む場面を設定する。



生涯学び続ける 基盤づくり

〈羽村市が目指す生涯学習の姿〉

人とつながる 豊かな心を育む
未来にひろがる はむらの学び

〈基本方針〉

- 1 誰一人取り残さない学びの展開
- 2 学びをつなげる仕組みの構築
- 3 時代の変化に対応する学びの提供

基本施策 1 子どもたち の育成	施策 1 家庭教育の支援
	施策 2 子どもたちの教育の推進 ○ 小学校入学に向けた円滑な接続 ○ 「生きる力」の育成 ○ 個性の尊重 ○ 学校・家庭・地域が築く教育の推進
基本施策 2 地域資源の 活用	施策 3 自ら高める体験学習の充実
	施策 4 地域人材が活躍できる場の充実
	施策 5 羽村の歴史と文化の保護・継承
基本施策 3 多様な学習 の展開	施策 6 芸術文化の振興
	施策 7 スポーツ・レクリエーション活動の 推進
	施策 8 生涯を通じた読書活動の展開 施策 9 現代的・社会的課題に対応する学習 の推進
基本施策 4 生涯学習の 支援	施策 10 学習環境と支援体制の充実

「羽村市教育大綱」（令和4年度～令和8年度）

【子どもの視点】学ぶ意欲がわく

1 身に付く力とその価値が分かる

- ① 板書等により、身に付く力が分かる。
- ② その後の学習や実生活にどう生きて働くか、
具体例と共に理解できる。



2 学び方が分かる

- ① 学習のゴール（目標）とコース（流れ）が分かる。
- ② 話し合いの仕方やノートのとり方などが分かる。
- ③ 課題解決の方策が分かる。



3 教材が魅力的である

- ① 知的好奇心がわく。
- ② 探究のしがいがある。



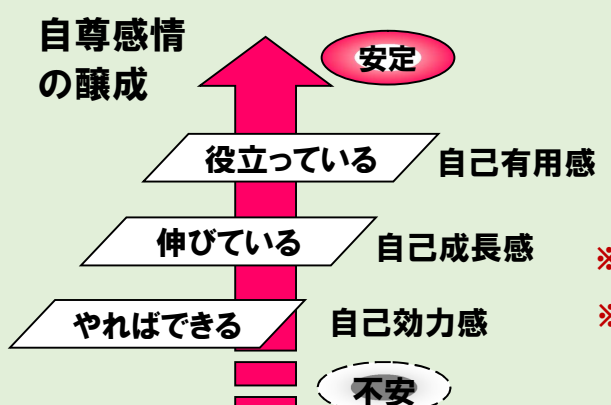
4 誰もが参加できる

- ① 苦手な子どもも得意な子どもも、力を発揮できる。
- ② 自分に合った学びができる。

※ 観点別学習状況の評価C及びAの子ども
への指導の手立てをあらかじめ用意し、活用
※ 個に応じた指導の推進



5 自信が付く



※ 個人内評価の重視
※ 認め合い、高め合
い、励まし合う
学級風土の醸成